

農協と組合員をつなぐ広報誌

なかしゅんべつ



4月6日(金)中春別小学校にて、入学式が執り行われました。
新1年生16人が中春別小学校の新たな仲間として、大勢の父兄に見守られる中、入場をしました。元気いっぱいな返事や真剣にお話を聴く姿から、今後の成長が楽しみです。


JA中春別

5月号

2018 Vol. 484

事業計画、収支決算・予算などが 満場一致で可決承認されました

美原酪農
振興会総会

美原酪農振興会（浮川優会長）では、4月10日（火）美原会館において第32回定期総会が開催されました。



挨拶を述べる浮川優会長

最初に小湊保中春別農業協同組合代表理事組合長、伊藤一吉中春別酪農対策協

議事にはまきばの丘地区・服部恒洋さんが選出され、議事が進められました。議案第1号平成29年度事業報告並びに収支決算について、議案第2号平成30年度事業計画書（案）並びに収支予算書（案）について、議案第3号平成30年度会費及び会費の賦課徴収方法について、議案第4号役員選考委員の選出について、以上議案第1〜4号まで満場一致のもと可決承認されました。

最後に良質乳農事組合に新酪農事組合、改善率1位によつ葉農事組合が表彰され、第32回定期総会が無事終了いたしました。平成30年度役員構成については次の通りとなっております。

- 会長 浮川 優
- 副会長 関矢 泰朗
- 総務 藤岡 智一
- 会計 山本 純
- 幹事 乾 知広

全議案が審議され、 全て可決承認されました

中春別酪農振興会では4月13日（金）、農業者団地センターにて第40回通常総会が開催されました。

開会に先立ち乳質改善褒賞が行われ、個人の部では



高橋真悟会長より挨拶が述べられました

平井真一さん、佐藤樹元さん、斉木豊樹さん、出田司さん、(有)中山農場、(有)伏見牧場、村山英司さん、小野栄一さんが表彰され、団体の部では1位平系農事組合、2位中春別農事組合、3位富岡農事組合が表彰さ

中春別酪農 振興会総会



猿谷忠義氏が議長に選任され、議案が進行されました

れました。総会では、議長に猿谷忠義さんが選出され、議案第1号平成29年度事業報告並びに収支決算について、議

案第2号平成30年度事業計画（案）並びに収支予算（案）について、議案第3号会費の賦課徴収について、議案第4号規約の改正について、全議案が可決承認されました。平成30年度の役員構成については次の通りとなっております。

- 会長 高橋 真悟
- 副会長 村山 英司
- 会計 片野 大介
- 代表監事 平井 優一
- 監事 島崎 清
- 村井 広美



第45回中春別農協青年部通常総会

農協・地域の活性化に向けた、 より強い青年部活動を！

中春別農協青年部（野矢貴志部長）では、4月12日（木）に農業者団地センタートレーニング室において、第45回通常総会が盛会に開催されました。

開会に先立ち、永年により青年部事業推進にご尽力いただき、29年度を持ちまして定年を迎えられた眞下雅人さん（豊原地区）、高野孝太さん（美原地区）、久慈真咲さん（中春別地区）に感謝の意を込め、記念品の



定年を迎えられました眞下雅人さん（左）、高野孝太さんに記念品が贈呈されました



野矢部長より開会の挨拶が述べられました



出席された青年部員の皆さん

贈呈が行われました。

記念品の贈呈が終わり、野矢部長より開会の挨拶、また、来賓を代表し農協より西川副組合長、中春別酪農対策協議会より伊藤会長に祝辞をいただき議事へ

と移りました。

議長には美原地区・畠山純一さんが選出され、議事が進められました。議案第1号「平成29年度事業報告並びに収支決算について」、議案第2号「平成30年度事

業計画（案）並びに収支予算（案）について、議案

第3号「平成30年度会費の賦課及び徴収方法について」、議案第4号「役員の変更について」以上議案第1号から第4号まで全て可決

- 承認されました。
平成30年度青年部役員については以下の通りとなっております。
- | | |
|-----|-------|
| 部長 | 野矢 貴志 |
| 副部長 | 山田 晃嗣 |
| 理事 | 片岡 卓也 |
| 理事 | 藤倉香津靖 |
| 理事 | 相澤 孝太 |
| 理事 | 荒 貴志 |
| 理事 | 内藤 俊 |
| 理事 | 久保 光大 |
| 理事 | 中山 泰輔 |
| 理事 | 青野 大地 |



平成30年度の新役員の紹介



綱領を朗唱する青年部の皆さん

困難を乗り越え、 盟友のさらなる結集に向けて!

根室地区農協青年部連絡協議会 第67回通常総会及び研修会

根室地区青協では、各関係機関より多くの来賓、各単組より多くの盟友が集まり、4月20日(金)根室農業会館において第67回通常総会が盛会に開催されました。

当日は当地区より6人の部員が参加され、開会に先立ち、ここからの教育大釧路校ファームステイ受入事業について」と題した研修会が行われ、講師に株式会社ノースプロダクションの近江代表、教育大・宮前准教授、JA道東あさひ青年部・小野部長を招き、活

動内容や受け入れに関わる感想を話していただき、終了後、総会へと移行しました。始めに平成29年度手作り看板等設置運動並びに制作コンクールにおいて、優秀賞を受賞したJA道東あさひ青年部根室支部が表彰され、議事へと移りました。



ガンバロウ三唱を行う盟友一同

議長には、JA道東あさひ青年部佐藤亮輔氏が選出され、議案第1号「平成29年度事業報告並びに収支決算について」、議案第2号「平成30年度事業計画(案)並びに収支予算(案)について」、議案第3号「平成30年度会費の賦課・徴収(案)について」、議案第4号「役員改選について」以上議案第1〜4号まで可決承認されました。新役員は、以下の通りとなっております。

- 会長 小杉 地平 (道東あさひ)
- 副会長 鹿野 亮平 (計根別)
- 〃 遠藤 洋志 (中標津)
- 〃 野矢 貴志 (中春別)
- 監事 唐崎 幸道 (計根別)



役員に新任された野矢監事より挨拶が述べられました

中春別小学校入学式

ランドセルに夢と希望をいっぱい つめて楽しい学校生活を

4月6日(金)中春別小学校にて、入学式が開催されました。



いよいよ小学校での6年間の生活がスタート、明るく元気で、楽しい学校生活を



男子9人、女子7人の16人が新1年生として入学され、保護者のみなさんが見守られるなか入学されました。いよいよ始まる小学校生活に期待を寄せ、元氣よく入場しました。席に着くと後ろからたくさんのお兄さん、お姉さんが見守っているせいか、緊張している様子が見られました。

荒校長先生より祝辞、来賓の方々からのお祝いの言葉と、多くの方々からのお話を聴く新1年生の真剣な表情は、とても印象的でした。

また、在校生からは児童会長の藤岡飛遊馬君による、歓迎の言葉を贈りました。最後にはステージの上に立ち新入生全員で元氣いっぱい誓いの言葉を発表し、小学校生活をスタートさせました。



在校生のお兄さん、お姉さんたちも大歓迎



自己紹介をする教職員の方さん

中春別中学校入学式

17人の新入生、新たな学びへ第二步

中春別中学校入学式が4月6日(金)挙行されました。



これからの中学校生活に緊張と期待に胸が膨らむ新1年生



新入生から誓いの言葉



生徒会長より歓迎の挨拶



中春別中学校校長先生式辞

校長先生式辞では「中学校生活では2つのことを意識して生活してほしい。1つ目は、失敗を恐れず積極的に取り組んでください。2つ目は、健康で明るい心、夢をもって楽しく通えるように学校生活を送りましょう」と新入生にメッセージを送りました。

歓迎の言葉では生徒会長より、「新入生のみなさん入学おめでとうございます。焦ることなく学校に慣れていき、楽しく充実した中学校生活を送ってください。先生たちは生徒との距離を縮めてくれる、中春別中学校の自慢の先生です。新入生のみなさん、私たちと一緒に中春別中学校を盛り上げていきましょう」と心強い挨拶で迎え入れました。

誓いの言葉では新入生より、「これからの生活で悩んだり、壁にぶつかったときは、支えてください。今日から始まる新しい生活に全力で取り組んでいきます」とこれからの中学校生活に期待を膨らませていました。



中春別中学校教職員紹介

「ミルクランド北海道フェア」が、3月25日(日)コスピ吉祥寺(東京都)にて開催され、馬場聡一郎(美原地区)部員が参加され、活動報告・感想を寄稿されましたのでご紹介いたします。

3月25日に東京吉祥寺にある「コピス吉祥寺」で行われた「ミルクランド北海道」特別ブースに、根釧地区の青年部代表として出前授業をしてきました。今回は根



自分の住む町・酪農の魅力・楽しさを少しでも伝えられたら

室地区青協会長の乾部長と私の2人での参加でした。この日は中標津、羽田、吉祥寺への移動をして、到着後親睦会を含めホクレンのミルクランド北海道担当の渡辺さん、電通北海道の豊島さんとの打ち合わせをしました。飲み会の席では地区青協や全道青年部の話、ホクレンのミルクランド北海道の話に、普段はなかなか聞けない大手電通のお話を聞けてとても楽しく有意義な時間を過ごせました。当日は10時45分にロビーにて待ち合わせをして、いざコピス吉祥寺へ！会場は春休み最初の日曜日と言うのもあってたくさんの方で賑わっていました。今回のミッションは午前「バター作り体験」、お昼から「〇×クイズ」、「搾乳体験」補助などをして2回目の「〇×クイズ」、最後に「バター作り体験」をして終了と言う流れでした。

私は初めての参戦ということで会場の雰囲気をつかむべく、そして乾部長から話術とネタを盗もうと思っていました。世の中そんなに甘くはなく、最初のバター作り体験からマイクを握ることになりました。20人の定員はすぐいっぱいとなり、私の高校の同級生親子も2組参加してくれました。午前と午後2回の体験とも子供連れの方が多く、生クリームに牛乳をい

れた容器をただひたすらに振るという作業を本当に楽しそうに、時々辛そうに(笑)行っていました。腕がパンパンになってきたバターとバターミルクにとても感動して、「おいしい！」と食べていた姿を見ると、生産者としてとても感動してしまいました。時間もお昼をまわり1回目の「〇×クイズ」を始める頃には、最終日ということもあり、カフェエリアは外まで列ができるほどで、ブースはいっぱいになり、立ち見のお客さんまで出るほどの混みようでした。ク

私は初めての参戦ということで会場の雰囲気をつかむべく、そして乾部長から話術とネタを盗もうと思っていました。世の中そんなに甘くはなく、最初のバター作り体験からマイクを握ることになりました。20人の定員はすぐいっぱいとなり、私の高校の同級生親子も2組参加してくれました。午前と午後2回の体験とも子供連れの方が多く、生クリームに牛乳をい

イズでは酪農家の仕事内容や牛についての事、牛乳の品質やホクレン丸のことなど多岐にわたった内容でした。日本の生乳の半分は北海道で作られていることや、牧草はそこらへんに生えている草ではなく、畑起こしから種まきまでしているという説明をすると、どのよめぎが起きるほどでした。最後に酪農家から一言「機会があり、私は酪農は広大な土地を持ちたくさんの牛を育て、日本の食を支えています。自分たちが搾った牛乳は形を変え、知らぬうちに皆さんの胃袋に入っていると考えると、本当に責任を感じるとともに本当に楽しく、やりがいのある仕事です！」と酪農の楽しさや魅力について、少しですがお話しすることができました。

搾乳体験ではコピス吉祥寺の通路に実寸大の搾乳牛の模型を置き、子供たちを中心に疑似搾乳を体験してもらいました。体験をしたお母さんから「本物の牛はもっと小さいですよね？」と質問をされ、「実際はもう少し大きいですよ！」と答

えると、「えっ！ 本当ですか?!」と驚き、さらに「この牛さんは1日20〜30kgくらいお乳を出します！」と言うと、さらに「ええっ!!」と、とてもいいリアクションをいただきました。最後に今回は自分の通っていた高校の近くでの開催と言うことで、参加させていただきました。当日は高校の同級生やバイト先の先輩、専門学校の友達など、なかには高校卒業以来会う友達や、友達のご両親が来ていただき本当にうれしく思いました。酪農を始めた時に「いつかは生産者として、関東に住む友達の前で消費拡大運動や出前授業をできたらいいな。酪農の魅力や楽しさ、北海道や自分の住む町のことを伝えられたらいいな」と思っていました。今回はそれが叶い、本当にうれしく思います。私は消費拡大や食育などの出前授業も、酪農家の仕事だと思っています。「消費者がいての生産者、生産者がいての消費者」今後機会がありましたら積極的に参加していきたいと思えます。

最後に今回は自分の通っていた高校の近くでの開催と言うことで、参加させていただきました。当日は高校の同級生やバイト先の先輩、専門学校の友達など、なかには高校卒業以来会う友達や、友達のご両親が来ていただき本当にうれしく思いました。酪農を始めた時に「いつかは生産者として、関東に住む友達の前で消費拡大運動や出前授業をできたらいいな。酪農の魅力や楽しさ、北海道や自分の住む町のことを伝えられたらいいな」と思っていました。今回はそれが叶い、本当にうれしく思います。私は消費拡大や食育などの出前授業も、酪農家の仕事だと思っています。「消費者がいての生産者、生産者がいての消費者」今後機会がありましたら積極的に参加していきたいと思えます。

雑草が多いほ場の一番草収穫

早 ↓ 遅	難防除雑草 (5月に収穫)	・オウファックスティル ・ハルガヤ
	雑草割合が 高い草地	・リードカナリーグラス ・シバムギ
	牧草 主体草地	・オーチャード ・チモシー

図1 牧草収穫のタイミング



写真 こうなる前に収穫

いよいよ牧草収穫が始まります。取り付け道路の整備、ほ場出入口の枝払い、サイロと周辺の整備、資材の調達：…など準備万端を整えて、事故の無いよう作業を進めましょう。

リードの収穫目安は6月10日
 採食量の低下を防ぐため、地下茎型イネ科草種が優先する草地を早めに収穫する場合があります（写真、図1）。

リードカナリーグラス（和名・クサヨシ）の利用効果が高いのは、出穂直前の穂ばら

み期の収穫です。根室管内の調査によると、1番草では6月10～15日頃で、草丈80cmが目安です。

早刈りの注意点

根室管内で早刈りする場合、年によつては1番草収穫時の天候が安定しなかったり、3番草まで収穫しても年間収量がやや減ってしまうことがあります。また、2番草以降も採草利用する場合、3番草までの収穫が必要です。これらの対策事例を図2にまとめました。

いつもより早めの準備を！

サイレージ調製する場合は、水分を75%以下に落とす

- 10cm程度の刈り高を確保したり、ウィンドロウを平らで広めの形状にするなど、原料草が乾きやすい条件を整え予乾を十分に行う。予乾が不十分な場合は適切な添加剤を利用する。
- リードの早刈り草地はすぐに追肥を行い、収穫後40日(8月に入る前)に2番草を収穫する。3番草の収穫は通常の2番草の収穫タイミングの最後に行う。
- 春の施肥やスラリー散布が遅れたり、スラリーの散布量が多い場合は、早刈りを避ける。

図2 雑草を早刈りする場合に考慮すること

ことが重要です。

理由は、水分が75%を超えるると発酵品質が極端に低下する場合があります。特に地下茎型イネ科草種は、乳酸菌が利用できる単少糖含量が少ないため、乳酸発酵が進みくい特徴があります。

天候がぐずつくリスクを回避するため、細切サイレージの場合、あらかじめギ酸を用意しておくのも選択肢の一つです。

開花までの期間は、収穫が遅れると草量が増えて乾きにくくなります。早めに収穫できるような収穫準備も早めにスタートします。

コントラクタや利用組合の場合

コントラクタであれば、比較的用户者が少ない時期の収穫になります。雑草の多いほ場を選んでスポット的な早刈り利用も考えられます。作業機の稼働率を高める上で、繁忙期以外の受注はコントラクタにとつても利点があります。最寄りのコントラクタに相談してみると良いでしょう。

また、利用組合では図3の

ようなローテーションの工夫を行っている事例があります。1回目の収穫時に雑草が多いほ場を優先的に収穫し、2回目のローテーションで植生の良い草地や新播草地を中心にを行います。この方法は、収穫時期を2回に分けることで、悪天候による収穫リスク

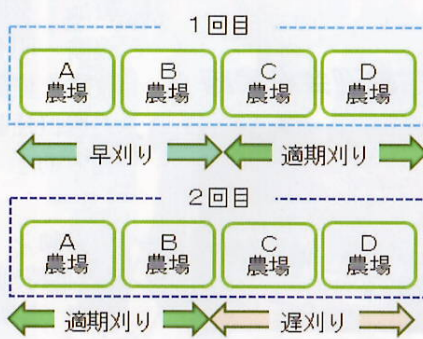


図3 収穫ローテーションの工夫事例

を分散することもできます。サイレージ収穫を分業化している場合は、事前に意見調整が必要な場合もあります。できることから進めていくことをおすすめします。

早く刈ると採食量が驚くほど増えることがあります。給与時は、いつもより多めの給与量になることをお忘れなく！

●【酪・専】入学式が行われました

4月9日(月)、平成30年度入学式が本校体育館で行われ、普通科111人、酪農経営科11人、農業特別専攻科6人が新たに入学を許可され、多くの来賓の方々が見守る中、厳粛に入学式が挙行されました。また、入学式の中では、在校生有志の「校歌隊」による校歌が披露され、会場から大きな拍手を受けました。今年度は、全日制生徒302人、専攻科学生12人の計314人がこの学び舎で学んでいきます。



入学式の様子

●【酪農経営科】農業クラブ紹介

4月10日(火)、新入生と在校生の対面式が行われ、全校生徒が一堂に会しました。



農業クラブ行事の説明

その中で、農業クラブ活動の紹介も行われ、酪農経営科でおこなわれる農業鑑定競技の説明をクイズ形式でわかりやすく紹介しました。酪農経営科の入学生にはもちろん、普通科生徒にも農業クラブ活動に関心を持ってもらえる良い機会となりました。

●【酪農経営科】クラス内意見発表が終了

4月17日(火)、18日(水)の2日間にわたり、1年生から3年生の各クラスでクラス代表を選出するための、意見発表会が行われました。

春休み中に自分の考えをまとめ、クラス全員の前で、酪農経営に関わることや環境問題、地域連携に関すること等を発表するとともに、発表に対する質疑応答をとおしてお互いの理解を深めました。この後、各クラス4名ずつを選出し、5月8日(火)に行われる校内意見発表大会に臨みます。

●【農業特別専攻科】新入生歓迎会を実施

農業特別専攻科では4月9日(月)に6人の新しい仲間を迎えました。



新入生歓迎会の様子

新入生は、それぞれ出身や経歴は異なりますが、これから2年間、同じ学舎で同胞とともに学んでいく決意や希望に満ちた様子でした。また、同日には学友会主催による新入生歓迎会が行われました。

2年目学生が短い準備時間の中でプロフィール冊子を作成し、各学年お互いの経歴を自己紹介するなど、なごやかな雰囲気の中で歓迎会が実施されました。これから2年間、専攻科の学生として学ぶ中で、地域を担う農業者として、さらにステップアップしていただきたいと思います。

●【農業特別専攻科】春季交通安全講習会を実施

4月11日(水)に春季交通安全講習会を実施しました。講師に中標津警察署より、山根好章様をお迎えして、「管内交通事故発生状況」や、「飲酒運転による人生設計への影響」に関して講義をしていただきました。また、過去に専攻科の学生が1人事故で亡くなっており、二度とそのようなことが起こらないことを願い、全員で黙祷を行いました。



講習会の様子

講義終了後には車両の点検と事故防止についての指導を受けました。

学生からは、「運転するということは時に被害者にも加害者にもなりうるのでルールを守れる運転手になりたい」、「日頃より自家用車に愛着を持ち、点検を怠らないように心掛けたい」といった感想が聞かれました。

毎日の交通安全に対する意識を改めて考え直す良いきっかけとなりました。



車両点検の様子

●【農業専門教科担当スタッフ紹介

人事異動に伴い、職員の転出、転入がありました。

【酪農経営科】

科長 中村地平(乳加工・酪農経営科
3年担任)



教諭 平岡賢一(畜産)

教諭 明石 哲(畜産・酪農経営科2年担任)

教諭 佐藤 信(畜産・酪農経営科1年担任)

実習担任教諭 高橋克宣(野菜)

実習助手 町田大樹(乳加工・草花) 大野農業高校より

<異動> 教諭 大村竜二 旭川農業高校へ

【農業特別専攻科】

科長 菊地昭吾(畜産・専攻科2年担任)

教諭 寺内まどか(畜産・専攻科2年副担任)

教諭 八重樫真由美(畜産・専攻科1年担任)

教諭 樋口達也(畜産・専攻科1年副担任)

JAグループ通信

JAグループの連合会・中央会の活動内容を紹介します。
JA北海道大会決議事項の実践やその時々の特ピックスなど、組合員の皆様に定期的にお伝えします。
各団体の詳しい取り組み内容はWEBサイトをご覧ください。

JA北海道中央会

JAグループ北海道が組織する北海道農協政治連盟が、次期参議院選全国比例区での組織代表候補として、黒田栄継氏を全国農政連に推薦しました。

黒田氏は芽室町で畑作経営を営んでおり、平成26年度に全青協会長を務め、組織活動でつちかした判断力・行動力と全国的な知名度があります。農政課題が山積する中、現役農業者の代表を国政に送り、世論形成の核となることが重要と考えています。

黒田氏と現職山田としお氏を含め、3人での予備選挙が6月上旬までに実施されます。全力で取り組みますのでご支援・ご協力をお願いします。



JA北海道信連

JAバンクでは、子どもたちが食と農業への理解を深めるきっかけとなることを願い、平成20年度から、食農教育等をテーマとした教材本を製作し、JAを通じて道内の小学校へ贈呈しています。今年度は、全道1079校の小学校および特別支援学校に贈呈します。



ホクレン

ホクレン女子陸上競技部は、2018年度の新体制について記者発表を行い、長渡新監督のもと「覚悟と挑戦」のスローガンを掲げ新たなスタートを切りました。菊地優子選手を主将に、寺島優奈、不破亜莉珠の新人2選手を加えた10人で全日本実業団女子駅伝や個人種目での目標達成に挑みます。長渡新監督は「身の引き締まる思い。新しい部の歴史に名を残せるような結果を、今シーズンから残していけるよう精進したい」と抱負を語りました。



JA共済連北海道

JA共済連では、子ども共済の資料請求キャンペーンを実施しています。子ども共済は、お子さま・お孫さまの学資金を計画的に準備でき、給付率は業界トップクラスです。また、2017年度に「マザーズセレクション大賞」を受賞しております。今年度は、資料請求をされた方先着6万人様に、アンパンマンお食事エプロンをプレゼントしています。詳細はホームページをご覧ください。



JA北海道厚生連

組合員ならびに地域住民の皆様の生命と健康を守るため、本会事業の積極的な啓蒙推進を図ることを目的として、広報誌「すまいる」を発行しております。年3回発行しており、様々な医療・健康情報を発信しております。ホームページにもバックナンバーを掲載しておりますので、是非ご一読ください。



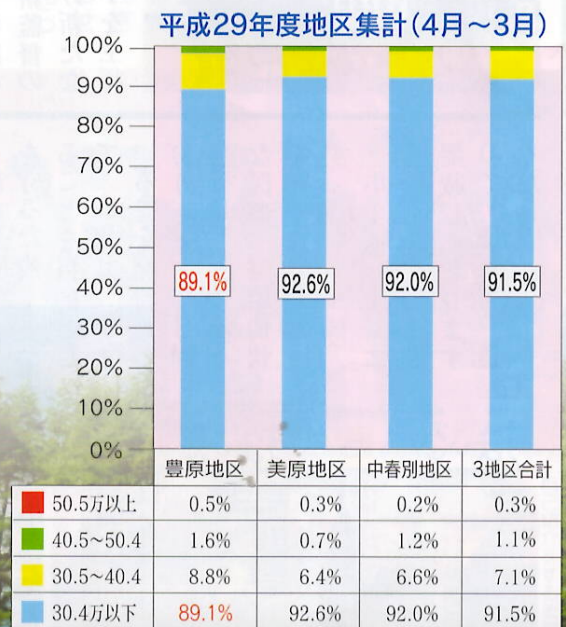
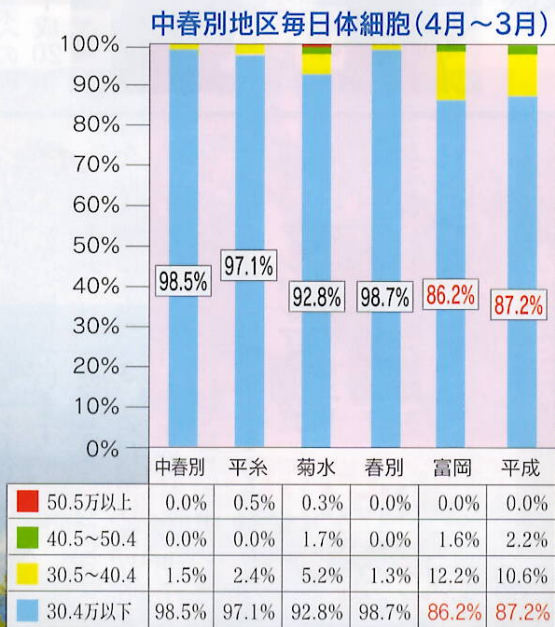
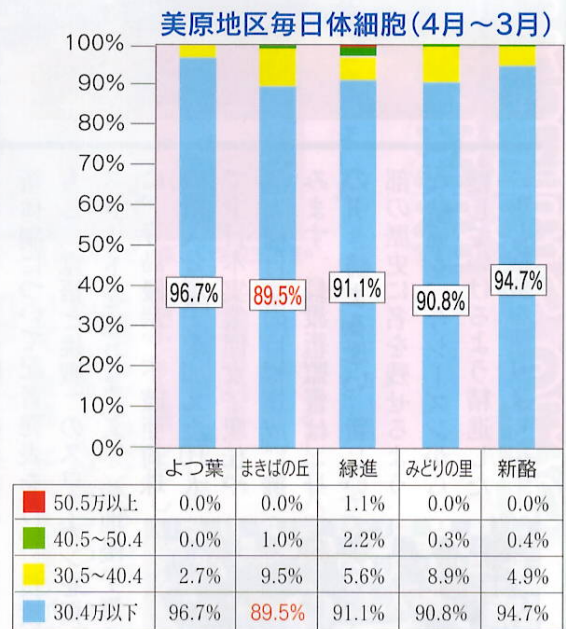
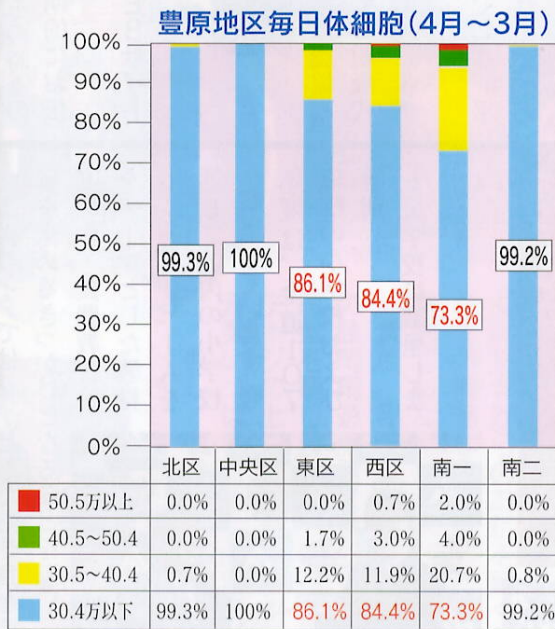


生乳汚染事故を無くそう！

- 抗生物質混入事故……………JA中春別発生件数 0件 管内合計では0件です。
- 生菌による汚染事故……………JA中春別発生件数 0件 管内合計では0件です。
- 異物混入、加水、血乳による汚染事故…… JA中春別発生件数 0件 管内合計では0件です。
- 異臭、異常風味による汚染事故…………… JA中春別発生件数 0件 管内合計では0件です。

“蹄の状態は良いですか？”
食べる！飲む！休む！
蹄の定期的な手入れと蹄病予防に努めましょう！

良質生乳生産推進委員からの標語





第1回 理事会の動き

平成30年4月18日(水)

議案

1. 平成29年度事業報告について
2. 平成29年度決算及び剰余金処分(案)について

報告事項

1. 平成29年度期末賞与の支給について
2. 平成29年度資産自己査定について
3. 平成29年度購買品棚卸資産の差損・差益について
4. 平成29年度任意積立(税効果積立金)について

第2回 理事会の動き

平成30年4月27日(金)

議案

1. 平成30年度内部監査実施計画について
2. 平成30年度経営定期点検実施計画について
3. 平成30年度コンプライアンス・プログラムについて
4. 平成29年度優良組合員表彰について
5. 平成30年度余裕金運用方針及び運用について
6. 平成30年度不良債権処理方針について
7. 定款の一部変更について
8. 信用事業規程の一部変更について
9. 平成30年度新規就農者に係る事業の取進め及び財産造成について
10. 平成30年度営農年度財産造成に伴う資金の借入・貸付について
11. 平成30年度畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業に係る資金の借入・貸付について(機械リース)
12. 平成30年度JA中春別乳牛共進会(案)について
13. 平成30年度畜産・酪農生産力強化緊急対策事業の実施について
14. 良質乳生産基盤強化支援事業の実施について
15. ホクレン乳用成牛飼養環境向上事業の実施について
16. 平成29年度決算書類について
17. 平成30年度料金料率について
18. 平成30年度事業基本方針(案)について
19. 平成30年度事業計画の設定について
20. 第44回通常総会の開催日程について
21. 第44回通常総会の提出議案について
22. 第44回通常総会招集通知への記載事項について
23. 第44回通常総会の議決権行使に当たっての留意事項について

報告事項

1. 平成29年度(有)中春別マシンセンターの決算報告並びに平成30年度事業計画について
2. 平成29年度(有)ジェイエー・ワンプの決算報告並びに平成30年度事業計画について
3. 平成29年度(株)なかしゅんべつ未来牧場の決算報告並びに平成30年度事業計画について
4. 子会社の監査報告について
5. 平成29年度決算監査報告について
6. 試採用辞令の発令について
7. 平成30年度農事組合長会について

8. 平成29年度余裕金運用実績について
9. 平成29年度3月末財務状況について
10. 平成29年度3月末購買事業実績について
11. 平成29年度監査室業務活動報告について
12. 平成29年度年間経営定期点検実施報告について
13. 平成29年度末貯金推進実績について
14. 共済一斉推進の実施について
15. 「JA北海道大会決議事項の着実な実践に関する特別決議」決議文内容について
16. 「JAバンク基本方針」の変更について
17. 平成29年度3月末営農関連実績について
18. 平成29年度生乳生産戸別実績について
19. 平成29年分農業所得税納付額について
20. 平成29年分農業消費税納付額について
21. 平成29年度経営改善プロジェクト取組み検証並びに平成30年度取組み内容及び選定組合員について
22. 平成29年度経営移譲に係る褒賞対象者について
23. 平成29年度乳質改善良質乳生産者表彰について
24. 平成29年度乳質ペナルティー用途報告について
25. 生乳補償互助会の支払いについて
26. 平成29年度生乳補償互助会決算報告について
27. 平成29年度特定疾病感染補償互助会決算報告について
28. 平成30年度北海道酪農体質強化対策事業実施要領について

3月 乳質乳価一覧表

(単位:円/)

3月分乳代支払単価

				単 価	算 出 基 礎	支 払 価	前 年 期	差		
乳 脂 肪 分				906.299		36.37	35.89	0.48	乳 脂 肪 分 ①	36円37銭
無 脂 乳 固 形 分				572.831		50.44	49.94	0.50	無 脂 乳 固 形 分 ②	50円44銭
補給金(脱パ・チーズ・生クリーム)				8.5811		8.58	6.53	2.05	補給金③・チーズ奨励金④	8円58銭
乳 質 単 価	生 菌 数	ランク1	2	319,688,962.1kg	3.72	3.74	-0.02	脂 肪 率 全 道	4.01%	
		ランク2	0	8,084,305.1kg				農 協	4.09%	
		ランク3	-3	77,836.2kg				無 脂 固 形 分 率 全 道	8.81%	
	体細胞数	ランク1	2	284,153,842.4kg	農 協	8.76%				
		ランク2	1	22,698,518.7kg	成 分 乳 価 全 道	95円39銭				
		ランク3	-2	4,654,743.7kg	①+②+③+④=⑤ 農 協	95円88銭				
合 計					99.11	96.10	3.01	乳 質 乳 価 全 道	3円72銭	
								⑥ 農 協	3円74銭	
								乳 代 合 計 全 道	99円11銭	
								農 協	99円62銭	
								⑤+⑥ 差 異	0円51銭	

INFORMATION

未来牧場 入所式

清水さんご家族が 研修生として入所しました

(株)なかしゅんべつ未来牧場にて研修生入所式が4月2日(月)行われました。

入所式では、新たに研修生として加わる清水さんご家族に、小湊組合長より挨拶をいただきました。友貞専務より牧場の職員、今後、共に就農を目指す研修生、就農に向けて連携していく農協職員の紹介があり、初の顔合わせとなりました。

職員、研修生一同、連携を取りつつ、新規就農に向けた技術取得に向けられたらと思います。また、いち早く中春別地域の一員として馴染んでいただけるようサポートをしていきます。

新たに研修生となりました清水さんご家族の紹介は、来月6月号に掲載させていただきます。



生徒5人、先生2人でつかみ取った銀賞!!

第39回全日本リコーダーコンテストが3月25日(日)、東京江戸川区総合文化センターにて開催されました。

小学生の部、中学生の部、高校生の部など5部門からなり出場数は107の個人、そして団体。北海道から沖縄まで日本各地からと台湾からの参加者など多数が予選をくぐり抜け、全国大会のトップを目指し集まりました。

初出場の中春別小学校は「8つの仮面舞踏会」を規定の6分以内に演奏、これまで一所懸命取り組み、その練習の成果を精いっぱい観客の前で発表した結果、見事に銀賞を勝ち取ることができました。また、初出場の学校に贈られる徳山賞、指導者

賞を受賞されるなどトリプル受賞となりました。

3月28日(水)に中春別農協を訪問され、「初めての全国大会でとても緊張しましたが、練習の成果を十分に発揮できた、とてもいい経験になりました」と報告していただきました。

みなさん本当におめでとうございます。



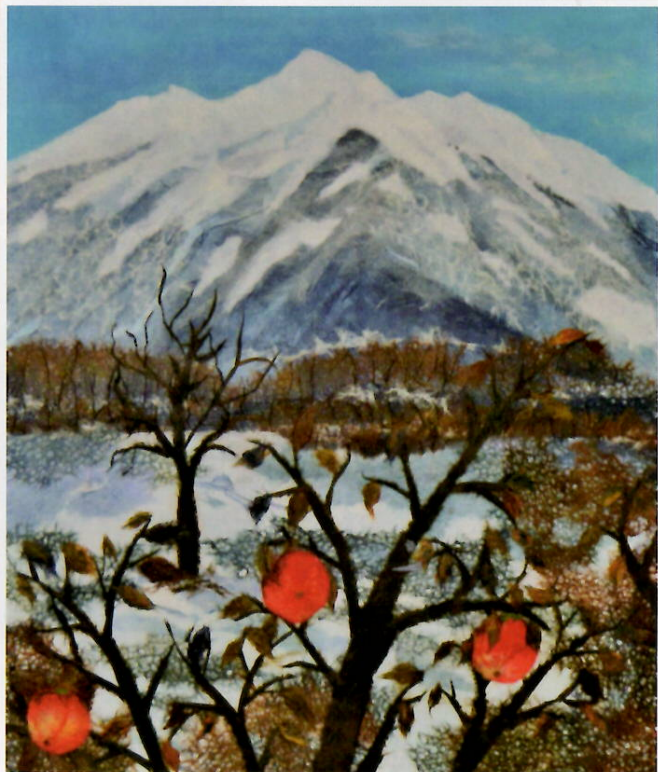
乾夏子・牧野かれん・小林音桜・小幡ゆん・花岡高郎

組合員の広場



作品名「ひまわり」上田安子さん

今月号の組合員の広場は「和紙絵香彩会」の作品を掲載いたしました。組合員の広場では習字や俳句、短歌、絵画、写真など多数の作品を募集しております。当農振興課・丸山までお気軽にご連絡ください。



作品名「ふんわり」上田安子さん